

伊勢原市協働事業提案書

平成29年6月21日



伊勢原市長 殿

住 所 東京都世田谷区桜丘1-1-1  
団 体 名 東京農業大学地域環境科学部  
地域創成科学科 地域デザイン学研究室  
代表者氏名 助教 町 田 怜 子

伊勢原市市民協働事業提案制度実施要綱第6条の規定により、次のとおり提案します。

|       |                                                                                          |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 提案区分  | <input type="checkbox"/> 市民提案型協働事業<br><input checked="" type="checkbox"/> 行政提案型協働事業（専門型） |
| 協働事業名 | 比々多地区周辺における農・文化資源を活用した地域活性化プログラム開発                                                       |
| 添付資料  | (1) 団体概要（第2号様式）<br>(2) 協働事業実施計画書（第3号様式）<br>(3) 協働事業収支予算書（第4号様式）                          |

## 団 体 概 要

平成29年4月1日現在

|                 |                                                                                                                                            |                                    |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 団 体 名           | 東京農業大学 地域環境科学部 地域創成科学科<br>地域デザイン学研究室                                                                                                       |                                    |
| 所 在 地           | 〒156-8502<br>東京都世田谷区桜丘1-1-1                                                                                                                |                                    |
| 代 表 者           | 助教 町田 怜子                                                                                                                                   |                                    |
| 設 立 年 月         | 平成29年4月（地域創成科学科 開設）                                                                                                                        |                                    |
| 会員の状況           | 研究室 0人（2017年4月に開設したためまだ室員はおりません）                                                                                                           |                                    |
| 業 務 内 容         | <p>【主な研究テーマ】</p> <p>森・里・川・海の自然環境の恵みを持続利用し、国際交流、都市農村交流、流域連携等の「交流・地域連携」を通じて、文化、伝統技術、知恵を継承した、人と自然が共生する豊かな暮らしと地域らしい生業を導く「地域デザイン」の方法論と実践的研究</p> |                                    |
| 主な公益活動<br>の 実 績 | 伊勢原市都市計画審議会委員<br>（財）自然環境研究センター研究員                                                                                                          |                                    |
| 連絡担当者           | 氏 名                                                                                                                                        | 町田 怜子                              |
|                 | 所 属                                                                                                                                        | 東京農業大学地域環境科学部地域創成科学科<br>地域デザイン学研究室 |
|                 | 電 話                                                                                                                                        | 03-5477-5950（内線3017）               |
|                 | FAX                                                                                                                                        |                                    |
|                 | e-mail                                                                                                                                     | townada@nodai.ac.jp                |

第3号様式（第6条関係）

協働事業実施計画書

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協働事業名  | 比々多地区周辺における農・文化資源を活用した地域活性化プログラム開発                                                                                                                                                                                                                                       |
| 事業の目的  | <p>○比々多地区の美しい農村景観、由緒ある文化的資源を活用し、比々多地区の地域住民、多様な主体の交流を促進する地域活性化プログラム開発とその基礎的研究を行う。</p> <p>○新東名高速道路等の整備により、都市住民が観光、農業体験や余暇活動など、多様な目的で比々多地区を訪れることが想定される。そこで、本事業は、都市住民、地域住民や多様な主体が地域資源を核として、学び・交流できるものとする。</p> <p>○丹沢大山国定公園や日本遺産認定など、伊勢原市が持つ地域資源とのネットワーク化を視野に入れた地域づくりを行う。</p> |
| 事業内容   | <p>○比々多地区の地域資源の調査</p> <p>○成城幼稚園、伊勢原農場との協働による子ども・ファミリー層向けの農体験プログラムの試行</p> <p>○比々多地区の多様な主体によるワークショップなど</p>                                                                                                                                                                 |
| スケジュール | <p>平成29年 6月 協定書締結</p> <p>6月 農体験プログラム試行</p> <p>7月～ 地域資源の調査ほか<br/>[夏、秋、冬の比々多地域]</p> <p>平成30年 1月～ 事業成果のまとめ</p> <p>3月 事業報告書作成</p>                                                                                                                                            |
| 協働の効果  | <p>本事業を通じて、大学、地域、行政、都市住民による多世代交流が生まれ、地域の活性化を支える新たな力の創造が期待される。</p> <p>・比々多地区における地域資源の再評価</p> <p>・多様な主体による、比々多地区らしい地域ビジョンづくり</p> <p>・比々多地区の農資源や景観資源を生かした地域活性化プログラムの開発</p>                                                                                                  |
| 役割分担   | <p>（市民活動団体の役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査、企画の立案</li> <li>・農体験プログラムの試行</li> <li>・地域資源の調査など</li> <li>・事業成果のまとめ</li> </ul>                                                                                                                              |
|        | <p>（市の役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に必要な情報の提供</li> <li>・まち歩き調査など関係各所との調整及び支援</li> <li>・調査研究に係る事務的経費の負担</li> </ul>                                                                                                                                    |

## 第4号様式（第6条関係）

## 協働事業収支予算書

|       |                                                 |
|-------|-------------------------------------------------|
| 協働事業名 | 比々多地域周辺における農・文化資源を活用した<br>地域と大学の協働による景観まちづくりの提案 |
| 団 体 名 | 東京農業大学地域環境科学部地域創成科学科<br>地域デザイン学研究室              |

## 収入の部

| 区 分     | 見 積 額 (円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|---------|-----------|---------------|
| 市 負 担 金 | 100,000円  |               |
|         |           |               |
|         |           |               |
| 収入合計額   | 100,000円  |               |

## 支出の部

| 区 分   | 見積額 (円)  | 積算根拠 (数量、単価等)                                  |
|-------|----------|------------------------------------------------|
| 報 償 費 | 10,000円  | 調査協力謝金@5,000円×2人                               |
| 旅 費   | 43,000円  | 現地調査5人×5回×[(500+260円)×2]<br>打合せ等2人×5回×[500円×2] |
| 通 信 費 | — 円      |                                                |
| 消耗品費  | 27,000円  | 専用記録媒体、ファイル、用紙、<br>その他事務用品                     |
| 印刷製本費 | 20,000円  | 報告書作成@2,000円×10冊                               |
| 使 用 料 | — 円      |                                                |
| 支出合計額 | 100,000円 |                                                |

## 「比々多地区周辺における農・文化資源を活用した地域活性化プログラム開発」に関する協働事業協定書

伊勢原市(以下「市」といいます。)と学校法人東京農業大学 理事長 大澤 貫寿(以下「市民活動団体」といいます。)は、「比々多地区周辺における農・文化資源を活用した地域活性化プログラム開発」(以下「事業」といいます。)に関し、次のとおり協働事業の協定を締結します。

### 1 趣旨

本協定は、事業の実施に当たり、市と市民活動団体との間の関係や役割分担、相互協力の内容等を定めるものです。

### 2 事業の目的

本事業は、比々多地区の美しい農村景観、由緒ある文化的資源を活用し、比々多地区の地域住民、多様な主体の交流を促進する地域活性化プログラム開発とその基礎的研究を行うことを目的とします。

### 3 協働に関する原則

市と市民活動団体とは、協働の精神に基づいて、お互いに次の原則を遵守します。

- (1)お互いが対等かつ協力的な関係を保つよう心がけます。
- (2)お互いの立場を理解・尊重し、自由に意見を交換できる関係をつくります。
- (3)お互いの活動を理解し、その主体性・自主性を尊重します。
- (4)個人情報の保護に考慮しながら、協働の過程や結果等の情報を公開し、市民の理解を得るように努めます。
- (5)多様な市民の意見を集め、中立性・公平性を担保します。
- (6)一定の時期に事業の効果を検証・評価し、改善を行うとともに、事業の継続の可否についても検討します。

### 4 役割と責務

#### (1)市の役割と責務

##### 情報提供

市は、市民活動団体に対し、事業に必要な情報や資料等を提供します。

##### 実施業務

事業の実施に当たっては、実態調査や関係各所との調整等必要な支援を行います。

##### ウ 経費の負担

市は、別紙に定める経費を予算の範囲内で負担します。

##### エ 報告書に関すること

市は、市民活動団体が作成した報告書の内容を検討し、比々多地区周辺における農・文化資源を活用した地域活性化等の提案を、今後のまちづくりに生かすよう努めます。

#### (2)市民活動団体の役割と責務

##### 情報提供

市民活動団体は、市に対し、事業の実施に必要な情報を提供します。

##### イ 実施業務

- (ア)調査研究の企画立案、事業の目的を達成するため、事業を総括します。
- (イ)実態調査その他の必要となる調査の実施及び調査結果の分析を行います。
- (ウ)事業成果をまとめ、取組を通じたまちづくり提案を行います。
- (エ)その他、事業実施に際して必要となる業務を行います。

ウ 個人情報の保護

市民活動団体は、事業を実施する上で知り得た情報のうち、個人情報に関するものについては、市の個人情報保護条例に基づいて個人情報の保護を行います。

5 相互の連絡調整

市と市民活動団体は、相互の連絡調整を円滑に行うため、適宜、打合せ協議を行います。

6 協定の有効期限

本協定の有効期限は、平成30年3月30日までとします。

7 事業の評価等

市と市民活動団体は、事業完了後に事業内容について評価を行います。

8 その他

本協定に定めのない事項又は本協定に関し疑義等が生じた場合は、市民活動団体と市で協議して定めるものとします。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、市、市民活動団体は、それぞれ記名押印の上、各自その1通を保有するものとします。

平成29年 6月28日

(市)

伊勢原市田中348番地

伊勢原市長 高山 松太郎



(市民活動団体) 東京都世田谷区桜丘1-1-1

学校法人東京農業大学  
理事長 大澤 貫寿

